

ONE FOR ALL, ALL FOR ONE

平成 30 年 12 月 12 日号
生徒会執行部だより

人権集会で学んだこと!

人権集会で紹介したものは、いつでも誰でも起こりうることです。一人ひとりが人権に対する意識を高めて学校生活を過ごしてほしいと思います。各学年の感想をいくつか載せたので、しっかりと読んで友達の考えを知る機会にしましょう。

SNS に投稿するときは、位置情報を公開しないようにしたり、個人情報が出ないようにしたりと気をつけなければいけないとわかりました。字を間違えたりして誤解されないようにも気をつける必要があります。

1-3



ツイッターやインスタグラムなどは、相手の表情が分からないことが多くて、自分がそういうつもりじゃなくても、相手に決めつけられることがあったりすると思う。自分の発言が相手にどうとらえられるか考えてから行動するのも大切だ。

1-1

「こんな小さな機械でも、その向こうには生身の人間がいる」という言葉が強く印象に残りました。この言葉をしっかりと意識すれば、SNS を使うときには正しい判断ができると思う。

1-4



人権とは一人ひとりが持つ、人間らしく生きていく権利のことで私たちは生まれた瞬間から持っていることを改めて実感しました。写真などの取り扱いや日本と海外のいじめのちがいがいなども学びました。

2-4

いじめのストッパー 3 要素は「正しい善悪の判断ができる」「自分の意見を持つ」「他人の意見を尊重する」本当にその通りだと思います。自分の思いがあっても他人に伝えづらいことがあるので、ちょっとでも自分の意見を言えるように心がけたいです。

2-4



輪島中の 95% の人がインターネットを使っていることが分かった。LINE などは、自分が思っていることと相手を感じることは違うことがあるから、気をつけて送信しないといけないと思った。

2-2

SNS などでの会話は普通にしゃべっているのと違って言葉が伝えづらく、場合によってはいじめにつながってしまうとわかった。あと日本もドイツのようにいじめが起こってもすぐに終わらせればいいのにも思いました。 2-2



スマホは便利なものだけど、人を傷つけたり、悪用したりするということを忘れてはいけないと改めて思った。DVD で見たことは自分にも起こりうることだから、スマホの使い方には気をつけなければと思いました。 3-3

少しのきっかけで他人が自分の情報を簡単に手に入れてしまうおそれがあると聞いてとても怖くなりました。自分が送る内容に気をつけるだけでなく、相手から送られたものをそのまま鵜呑みにするのではなく、しっかりと考えて理解することでトラブルを防げると思いました。 3-1

いじめの発展につながることもあるから、SNS を利用するときは気をつけなければいけないと改めて思いました。人権は、人が生まれながらにして持つ権利だということが良くわかりました。 3-2

ツイッターなどは、自分の個人情報が流出してしまう可能性があることを知りました。自分の個人情報が流出しないように、本名やパスワード、ID など小さなことにも気をつけないといけないと思いました。 3-2

DVD で、写真1枚でいろいろな情報が流出してしまうことにびっくりしました。しっかり設定を見直さないとだめだと改めて思いました。朗読では北海道の中学生の作文を聴きました。日本とドイツのいじめの違いを聞いて、日本のいじめは四層でできているということ思い出しました。自分の意見を持ち、相手に流されないことが大切だと考えました。もう一度人権について自分なりに考え直してみようと思います。 3-3

人権週間



12月4日~12月10日は人権週間です。
一人ひとりが人権について考える機会にしましょう。